

報道関係各位

2021年3月22日

『国際医薬品開発展 2021』 開催のお知らせ

入場者数制限、展示ホール外での商談場所の設置など感染症対策の下、

全6展(CPhI Japan、他)と行政、業界団体等による約100のセミナープログラムを開催

国内最大の医薬品原料展「CPhI Japan」をはじめ、アウトソーシング、バイオ医薬品など6つのテーマで構成される『国際医薬品開発展』(主催:インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社)は、2020年3月の延期開催として、2021年4月14日から16日までの3日間、東京ビッグサイトにて2年ぶりに開催される。

次回開催では、全テーマイベントの中で最大規模を誇る医薬品原料「CPhI Japan」を中心に「バイオファーマジャパン」「P-MEC Japan (機器・装置)」「InnoPack Japan (DDS・包装技術)」など6つのテーマイベントを同時開催。

前回開催と同様、デジタル/ITをテーマとした「ファーマIT&デジタルヘルス エキスポ」、医療機器設計・製造展「Medtec Japan」、化学素材をテーマとした「ファインケミカルジャパン」も併催される。(相互入場可)

製薬業界では、コロナ禍における原料調達、医療施設へのアクセス、新薬開発にかかる費用の増加や薬価の抑制に伴うコスト削減や効率化の推進など様々な課題に直面しており、国内でも最大級の規模を誇る本展は新たなパートナーや技術と出会うための貴重な機会となる。

また、本年は3日間の会期の他、オンラインでも製品カタログの閲覧、出展社とのコミュニケーションが取れるシステム(名称:CPhI Japan コネクト)を提供しており、特に規制により入国ができない海外出展社はオンラインを中心に出展が行われる予定。

▽WEBからの来場参加登録により入場無料(同時開催の全イベントへの入場可)

https://www.informa-japan.com/cphifcj/form/visitor_regist.php?_ga

▽セミナープログラム

https://www.informa-japan.com/cphifcj/seminar/?_ga

▽展示会情報(会場&オンライン共通)

https://www.informa-japan.com/cphifcj/complis/?_ga

ク製薬協会、日本一般用医薬品連合会、日本 OTC 医薬品協会、米国研究製薬工業協会 (PhRMA)、(一社) 日本分析機器工業会、欧州製薬団体連合会 (EFPIA)、化成品工業協会、(一社) 日本医薬品添加剤協会、(一社) バイオ産業情報化コンソーシアム、ヨウ素学会、(一社) 日本薬業貿易協会、(一社) 触媒工業協会、(一社) 日本科学機器協会、日本プロセス化学会、(一社) 日本 CRO 協会、(一財) 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団、日本漢方生薬製剤協会、(公社) 日本包装技術協会 (InnoPack Japan 後援)、(公社) 日本薬剤学会 (InnoPack Japan 後援)、創包工学研究会 (InnoPack Japan 後援)、日本動物細胞工学会 (bioLIVE Japan 後援)、日本バイオシミラー協議会 (bioLIVE Japan 後援)

<オンライン開催 2021年3月1日~4月30日>

日本と世界をつなぐ、オンライン展示会『CPhI Japan コネクト』

コロナ渦においても日本と世界を繋ぎ、最先端の研究成果、技術、製品情報のご提供とオンラインを活用した商談をはじめとした、コミュニケーションを円滑に行うための新しいサービスとして、2021年3月1日から4月30日まで開催。

国内外の製薬向け製品、技術、サービス情報をデジタルデータ、PR 動画、オンラインセミナー等を通じて簡単に入手できる他、チャットを利用した対話や商談のアポイント取得も行う事ができる多機能なオンラインサービスとして無料で利用が可能。

<CPhI Japan コネクト> <https://www.cphijapan.com/cphijapan-connect/>

本件に関するお問い合わせ先

国際医薬品開発展 運営事務局
(インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社)

TEL: 03-5296-1020

Email: promotion@cphijapan.com